

東北大学の新しい教養教育と 挑創カレッジ

東北大学 理事・副学長
高度教養教育・学生支援機構 機構長

滝澤 博胤



- 東北大学に入学することで、
- ・学生の挑戦心に応え、
 - ・創造力を伸ばす教育を展開し、
 - ・世界的視野で先導するリーダーを育成

東北大学 教養教育の変革

- これまでの制度の問題点
- 教養教育 = 普遍的教養教育感
 = 学部1・2年生のみ
 = 学部専門教育の基礎

学生の挑戦心と創造力
 → 挑創カレッジ

- 新しい教養教育像

教養教育 = 普遍的教養教育感 + 現代的素養

= 学部1・2年生のみ + 高年次・大学院生も履修可

= 学部専門教育の基礎 + 文理・分野横断型授業

全学教育で涵養する知識・技能

1. 現代人、国際人として社会生活を送る上で基盤となる知識と技能
2. 人間形成の根幹となる現代社会にふさわしい基本的教養や技法
3. 専攻する専門分野の理解を助けるための幅広い学問分野の知識と技能
4. 専攻分野を学ぶ上で基礎となる知識と技能

東北大学ビジョン2030

ビジョン1. 教育 重点戦略①主要施策1.
 未来社会に立ち向かうための基盤となる
 学士課程教育の新構築

Vision
1

教育

学生の挑戦心に応え、創造力を伸ばす教育を展開することにより、大
 変革時代の社会を世界的視野で力強く先導するリーダーを育成します

科目構成

高年次・大学院生も履修可

★高年次教養科目 ★一部高年次科目を含む

学問の基礎となる
基盤科目類

文系学生は理系の科目を
理系学生は文系の科目を
取ることをお勧めします！

横	1	学問論群 (学問論、学問論演習、展開学問論★)
専		人文科学群
専		社会科学群
専	2	自然科学群 (数学、物理学、化学、生物学、宇宙地球科学)
横		学際科目群★(社会、エネルギー、生命、環境、情報、融合型理科実験、保健体育 (実技・講義))
横		現代素養科目群 情報教育★、国際教育★、キャリア教育★、地球規模課題★
横		先端学術科目群 カレント・トピックス科目★、フロンティア科目★
横		外国語群 (英語、初修語★、諸外国語)
横		日本語群 (留学生向け科目)
専		基礎人文科学群、基礎社会科学群 基礎数学群、基礎物理学群、基礎化学群、基礎生物学群、基礎宇宙地球科学群

現代的素養

現代的なリベラルアーツ
先進科目類

国際社会で生き抜く
言語科目類

専門分野の基礎知識
学術基礎科目類

挑創カレッジ

注釈) 専 : 「専門分野型カリキュラム」 専攻する専門分野を学ぶ上で基礎となる知識を学ぶ

文理・分野横断型授業

横 : 「分野横断型カリキュラム」 現代社会にふさわしい基本的教養や技法を学ぶ

新カリキュラム特徴

・学問論群の開講

学問論：大規模講義とグループ議論の組み合わせにより大学での探究のあり方を学ぶ

学問論演習：研究型・課題解決型のアクティブラーニング（旧基礎ゼミ）

展開学問論：高年次学生向けに開講，異分野の学生が学び合う

・現代素養科目群（情報・国際・キャリア・地球規模課題）

情報：情報とデータの基礎

国際：グローバル人材としての能力

キャリア：起業家精神，汎用的技能

地球規模課題：SDGs，持続可能性，ジェンダー

・外国語群（英語や中国語のe-learning化）

一般学術目的のための英語力の涵養を目標

対面とe-learningを組み合わせた中国語授業

・数学の大規模反転授業の導入

予習動画→対面授業→WeBWorkによる宿題

類	群	授業科目	
基盤科目類	学問論群	学問論、学問論演習、展開学問論	
	人文科学群	論理学、哲学、倫理学、文学、宗教学、芸術、教育学、歴史学、言語学・日本語科学、心理学、文化人類学、社会学	
	社会科学群	経済と社会、日本国憲法、法学、政治学、情報社会の政治・経済、法・政治と社会	
	自然科学群	数学	線形代数学入門、線形代数学概論、解析学入門、解析学概論、数理統計学入門、数理統計学概論
		物理学	物理学入門、物理学概論I・II
		化学	化学概論
		生物学	生命科学入門
		宇宙地球科学	天文学概論、地球環境科学概論、地理学概論
	学際科目群	社会	インクルージョン社会
		エネルギー	エネルギーや資源と持続可能性
		生命	生命と自然
		環境	自然と環境
		情報	情報と人間・社会、東北アジア地域研究入門
		融合型理科実験	自然科学総合実験、文科系のための自然科学総合実験
保健体育(実技)		スポーツA・B	
保健体育(講義)		体と健康、身体の文化と科学	
先進科目類	情報教育	情報とデータの基礎、データ科学・AI概論、機械学習アルゴリズム概論、実践的機械学習I・II、情報教育特別講義※	
	国際教育	国際事情、国際教養PBL、国際教養特定課題、文化理解、文化と社会の探求、多文化間コミュニケーション、多文化PBL、多文化特定課題、グローバル学習、キャリア関連学習、グローバルPBL、グローバル特定課題、海外長期研修、海外短期研修(基礎A)(基礎B)、海外短期研修(展開A)(展開B)、海外短期研修(発展A)(発展B)	
	キャリア教育	アントレプレナー入門塾、未来デザイン思考ワークショップ、ライフ・キャリアデザインA～D、キャリア実習準備講座、キャリア実習A・B、汎用的技能ワークショップ、キャリア教育特別講義※	
	地球規模課題	持続可能性と社会共創、SDGsにみるグローバルガバナンスと持続可能な開発、持続可能な社会のレジリエントデザイン、持続可能な発展と社会、持続可能な社会実現に向けたシステム設計、ジェンダー共創社会	
	先端学術科目群	カレント・トピックス科目※ フロンティア科目※	
言語科目類	外国語群	英語	英語I-A・B、英語II-A・B、英語III、英語III(e-learning)
		初修語	基礎ドイツ語I・II、展開ドイツ語I～IV、基礎フランス語I・II、展開フランス語I～IV、実践フランス語I・II、基礎ロシア語I・II、展開ロシア語I～IV、基礎スペイン語I・II、展開スペイン語I・II、実践スペイン語I・II、基礎中国語I・II、展開中国語I～IV、基礎朝鮮語I・II、展開朝鮮語I～IV
		諸外国語	ギリシア語I・II、サンスクリット語I・II、ラテン語I・II、モンゴル語I・II、イタリア語I・II、チェコ語I・II、アラビア語I・II
	日本語群(留学生対象)	日本語A～J、Basic JapaneseI・II、Intermediate Japanese	
学術基礎科目類	基礎人文科学群※、基礎社会科学群※		
	基礎数学群	線形代数学A・B、解析学A・B、常微分方程式論、複素関数論、数理統計学	
	基礎物理学群	物理学A～C、基礎物理数学	
	基礎化学群	化学A～C	
	基礎生物学群	生命科学A～C	
基礎宇宙地球科学群	地球システム科学、地球物質科学、地理学、天文学、地球惑星物理学		

※:開設する授業科目は、毎年定める。

全学教育で涵養する知識・技能

1. 現代人、国際人として社会生活を送る上で基盤となる知識と技能
2. 人間形成の根幹となる現代社会にふさわしい基本的教養や技法
3. 専攻する専門分野の理解を助けるための幅広い学問分野の知識と技能
4. 専攻分野を学ぶ上で基礎となる知識と技能

東北大学ビジョン2030

Vision
1

教育

学生の挑戦心に応え、創造力を伸ばす教育を展開することにより、大
変革時代の社会を世界的視野で力強く先導するリーダーを育成します

ビジョン1. 教育 重点戦略①主要施策1.

未来社会に立ち向かうための基盤となる 学士課程教育の新構築

科目構成

高年次・大学院生も履修可

★高年次教養科目 ★一部高年次科目を含む

学問の基礎となる
基盤科目類

文系学生は理系の科目を
理系学生は文系の科目を
取ることをお勧めします！

横	1	学問論群 (学問論、学問論演習、展開学問論★)
専		人文科学群
専		社会科学群
専		自然科学群 (数学、物理学、化学、生物学、宇宙地球科学)
横		学際科目群★(社会、エネルギー、生命、環境、情報、融合型理科実験、保健体育 (実技・講義))
横		現代素養科目群 情報教育★、国際教育★、キャリア教育★、地球規模課題★
横		先端学術科目群 カレント・トピックス科目★、フロンティア科目★
横		外国語群 (英語、初修語★、諸外国語)
横		日本語群 (留学生向け科目)
専		基礎人文科学群、基礎社会科学群 基礎数学群、基礎物理学群、基礎化学群、基礎生物学群、基礎宇宙地球科学群

注釈) 専 : 「専門分野型カリキュラム」 専攻する専門分野を学ぶ上で基礎となる知識を学ぶ

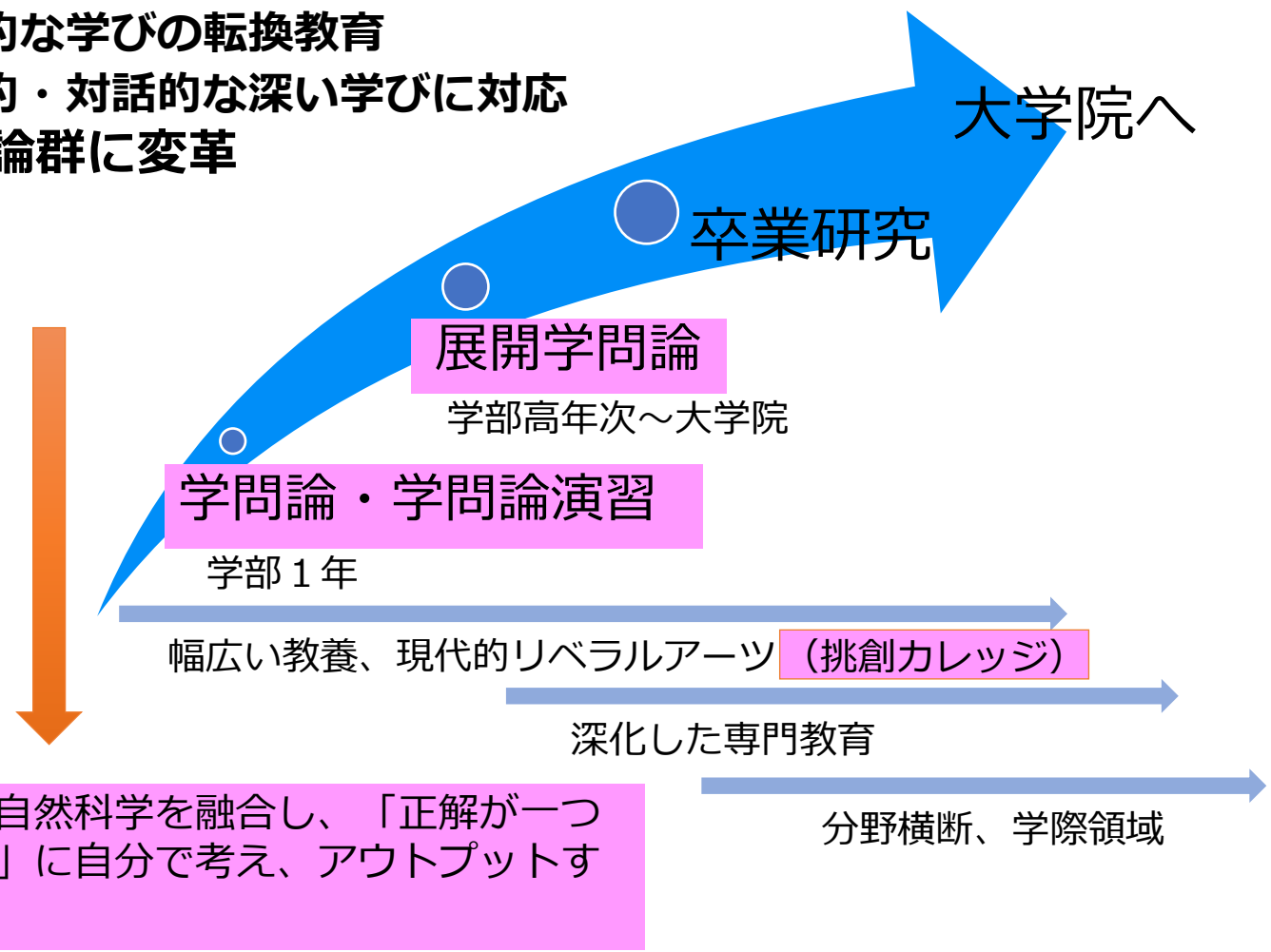
横 : 「分野横断型カリキュラム」 現代社会にふさわしい基本的教養や技法を学ぶ

文理・分野横断型授業

学問論群～アクティブラーニングによる主体的で対話的な学び

経緯 2002年から本学の初年次教育“基礎ゼミ”
(少人数型アクティブラーニング) 開始

変革 主体的な学びの転換教育
主体的・対話的な深い学びに対応
学問論群に変革



人文・社会・自然科学を融合し、「正解が一つではない問い」に自分で考え、アウトプットする教育を実現

学問論群～学問論：知的好奇心の源を探究



大規模講義 座学で知識習得
レポート執筆, 相互評価
総長特命教授
→発想法・挑戦心



少人数対話
他者との対話を通して、
学際的チームワークの素養
BTA・TA・TF
ファシリテーション

アカデミックスキルズ



大規模講義



少人数グループワーク

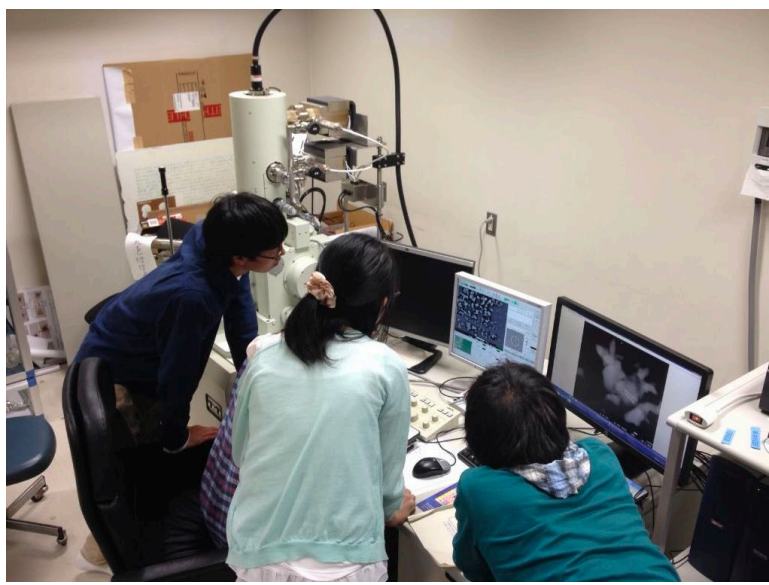


学問論群～学問論演習：少人数探究



- ・ 探究型テーマによる少人数のアクティブラーニング (72クラス)
- ・ 文理融合した15～20名前後の少人数クラス

福島県教育委員会との連携(WWL) ふたば未来学園高校・福島高校の生徒大学生とともに、授業に参加した。
 ⇨デジタルオープンバッジを授与



学問論成果発表会：
 ポスター発表会と口頭発表会で構成

- ・ **ポスター発表会** 73チームが参加 (高校生も5チームで参加、うち1チームが優秀ポスター賞を獲得)
- ・ **口頭発表会** ポスター発表68チーム (学期末に実施の集中講義以外が対象) の中から、投票で選ばれた16チームが進出 (高校生が参加の3チームも進出)

最優秀賞：「あなたも歯周病かも！？
 ～20代の歯周病への意識を高めるポスター外創出」

今年度はWWL参画校受け入れクラスを10に拡大

学問論群～学問論演習：少人数探究



・高年次（3年生以上+大学院生）学生が異分野でのチームワークとリーダーシップの涵養

- ・地球規模課題、SDGs、AIと倫理などの現代的課題に取り組む
- ・ICTを利活用し、時間と場所にとらわれない協働学習を提供

100名以上の新三年生が興味を持ち、クラスルームに登録した



高年次教養教育の広報：経済学部・工学部の二年生6名が主体的に参画した

高年次教養教育～SDGsや地球規模課題

目的 社会に旅立つ前に学問分野を越えた協働演習科目（チームワーキングの涵養）

- 異なる分野の学生同士が議論や発表を通し、分野を横断した社会の課題解決や実践知の往還を体験
- ICT活用により、異なるキャンパス間の双方向遠隔授業を導入
- 高等大学院機構では分野横断型の大学院共通教育を実施

高年次開講科目

- ・ 展開学問論
- ・ 持続可能性と社会共創
- ・ SDGsにみるグローバルガバナンスと持続可能な開発
- ・ 持続可能な社会のレジリエントデザイン
- ・ 持続可能な発展と社会
- ・ 持続可能な社会実現に向けたシステム設計
- ・ ジェンダー共創社会
- ・ 展開初修語III、IV
- ・ 東北アジア地域研究入門

大学院共通科目

- ・ トランスファラブル・スキルズ
- ・ 大学教授法開発論
- など



全学教育で涵養する知識・技能

1. 現代人, 国際人として社会生活を送る上で基盤となる知識と技能
2. 人間形成の根幹となる現代社会にふさわしい基本的教養や技法
3. 専攻する専門分野の理解を助けるための幅広い学問分野の知識と技能
4. 専攻分野を学ぶ上で基礎となる知識と技能

東北大学ビジョン2030



教育
 学生の挑戦心に応え、創造力を伸ばす教育を展開することにより、大
 変革時代の社会を世界的視野で力強く先導するリーダーを育成します

ビジョン1. 教育 重点戦略①主要施策1.
**未来社会に立ち向かうための基盤となる
 学士課程教育の新構築**

科目構成

★高年次教養科目 ★一部高年次科目を含む

学問の基礎となる
基盤科目類

文系学生は理系の科目を
 理系学生は文系の科目を
 取ることをお勧めします！

横	学問論群 (学問論、学問論演習、展開学問論★)
専	人文科学群
専	社会科学群
専	自然科学群 (数学、物理学、化学、生物学、宇宙地球科学)
横	学際科目群★(社会、エネルギー、生命、環境、情報、融合型理科実験、保健体育 (実技・講義))
横	現代素養科目群 情報教育★、国際教育★、キャリア教育★、地球規模課題★
横	先端学術科目群 カレント・トピックス科目★、フロンティア科目★
横	外国語群 (英語、初修語★、諸外国語)
横	日本語群 (留学生向け科目)
専	基礎人文科学群、基礎社会科学群 基礎数学群、基礎物理学群、基礎化学群、基礎生物学群、基礎宇宙地球科学群

現代的なリベラルアーツ
先進科目類

国際社会で生き抜く
言語科目類

専門分野の基礎知識
学術基礎科目類

注釈) 専 : 「専門分野型カリキュラム」 専攻する専門分野を学ぶ上で基礎となる知識を学ぶ

横 : 「分野横断型カリキュラム」 現代社会にふさわしい基本的教養や技法を学ぶ

文理・分野横断型授業

数学：ICT活用による先進的授業～並列開講数学科目の実験授業

- ・東北大学全学教育科目、初年次学生向け前期「線形代数学A」の取り組み
- ・複数クラスでの授業内容と成績基準の共通化を達成

授業前(20分)

授業中(90分)

授業後

授業動画視聴
(各単元の共通項目)
10クラス(約900名)共通

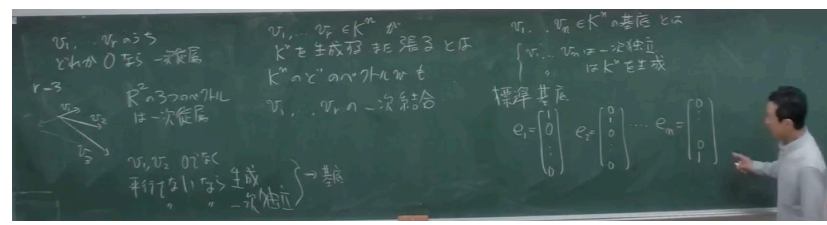
- ①対面+同時配信
- ②対面+録画配信
- ③対面+録画配信
- ④オンデマンド配信

- ・収録動画公開
- ・事後授業宿題
(WeBWorK*利用)

∴各クラスで授業を実施

*WeBWorK: Mathematical Association of America(米国数学協会)が提供するオンライン宿題システム

v_1, \dots, v_n の組が K^n の基底のとき K^n の全てのベクトルは v_1, \dots, v_n の1次結合として一意的に表せる(なぜ?)



・学生は授業のポイントを事前に視聴

- ・授業では各教員の独自の教授法で授業(授業は収録)
- ・共通項目が説明済みのため、細部まで教えることが可能

・BYODによるICTを活用した**複数クラス・同一授業における効率的な数学の授業実践**

・対面不参加の学生も体調・事情に応じてフレキシブルにオンライン参加やオンデマンド視聴

全学教育で涵養する知識・技能

1. 現代人, 国際人として社会生活を送る上で基盤となる知識と技能
2. 人間形成の根幹となる現代社会にふさわしい基本的教養や技法
3. 専攻する専門分野の理解を助けるための幅広い学問分野の知識と技能
4. 専攻分野を学ぶ上で基礎となる知識と技能

東北大学ビジョン2030

Vision
1

教育

学生の挑戦心に応え、創造力を伸ばす教育を展開することにより、大変革時代の社会を世界的視野で力強く先導するリーダーを育成します

ビジョン1. 教育 重点戦略①主要施策1.
**未来社会に立ち向かうための基盤となる
 学士課程教育の新構築**

科目構成

高年次・大学院生も履修可

★高年次教養科目 ★一部高年次科目を含む

学問の基礎となる
基盤科目類

文系学生は理系の科目を
理系学生は文系の科目を
取ることをお勧めします!

横	学問論群 (学問論、学問論演習、展開学問論★)
専	人文科学群
専	社会科学群
専	自然科学群 (数学、物理学、化学、生物学、宇宙地球科学)
横	学際科目群★(社会、エネルギー、生命、環境、情報、融合型理科実験、保健教育(実技・講義))
横	現代素養科目群 情報教育★ 、国際教育★、キャリア教育★、地球規模課題★
横	先端学術科目群 カレント・トピックス科目★、フロンティア科目★
横	外国語群 (英語、初修語★、諸外国語)
横	日本語群 (留学生向け科目)
専	基礎人文科学群、基礎社会科学群 基礎数学群、基礎物理学群、基礎化学群、基礎生物学群、基礎宇宙地球科学群

挑創カレッジ

現代的素養

現代的なリベラルアーツ
先進科目類

国際社会で生き抜く
言語科目類

専門分野の基礎知識
学術基礎科目類

注釈) 専 : 「専門分野型カリキュラム」 専攻する専門分野を学ぶ上で基礎となる知識を学ぶ

文理・分野横断型授業

横 : 「分野横断型カリキュラム」 現代社会にふさわしい基本的教養や技法を学ぶ

情報教育～デジタルネイティブ世代に合わせた授業内容

特徴

文系・理系に関わらず，全学部必修→MDASH(リテラシーレベル)プラス獲得
 挑創カレッジ（意欲的學生が選択）を履修→MDASH(応用基礎レベル)プラス獲得

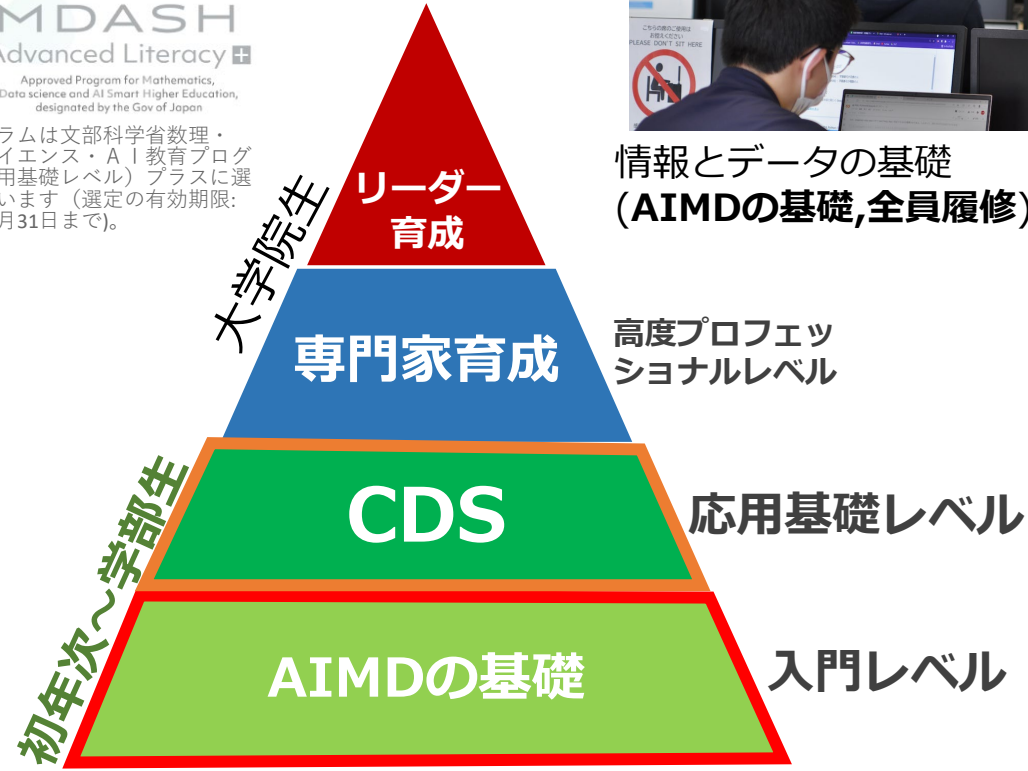


本プログラムは文部科学省数理・データサイエンス・AI教育プログラム（リテラシーレベル）プラスに選定されています（選定の有効期限：令和8年3月31日まで）。

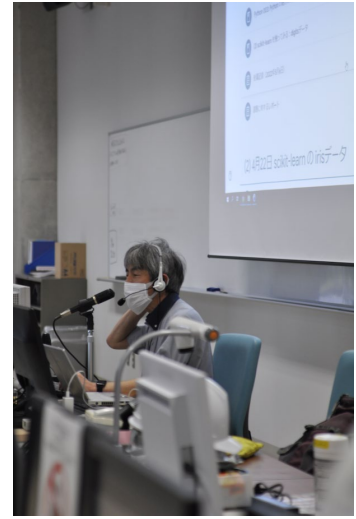


本プログラムは文部科学省数理・データサイエンス・AI教育プログラム（応用基礎レベル）プラスに選定されています（選定の有効期限：令和9年3月31日まで）。

多層構造



情報とデータの基礎 (AIMDの基礎, 全員履修)



実データを利用して，Pythonにより機械学習のプログラムを組み，実際の解析を実践する体験型授業。(CDS必修)

実践的機械学習 I (CDS)
Pythonによるコーディング実習

全学教育AIMD関連科目（2024年度）

科目群	科目名
AIMDの基礎	情報とデータの基礎（2単位）
情報の基礎	機械学習アルゴリズム概論，実践的機械学習Ⅰ・Ⅱ，情報教育特別講義（AIをめぐる人間と社会の過去・現在・未来等）（各2単位）
統計の基礎	数理統計学入門，数理統計学概論，数理統計学，情報教育特別講義（統計数理モデリング）（各2単位）
数学の基礎	解析学入門，線形代数学入門，解析学概論，線形代数学概論，解析学A・B，線形代数学A・B（各2単位）

現代素養科目群～現代的リベラルアーツを初年次～大学院で履修

AI、数理・データリテラシー、SDGs等グローバル・ 이슈、グローバル・マインドセット、地域社会の課題、アントレプレナー教育等を配置

情報教育群

- ・情報とデータの基礎 (全学生必修)
- ・データ科学・AI概論
- ・機械学習アルゴリズム概論
- ・実践的機械学習I・II
- ・情報教育特別講義

キャリア教育群

- ・アントレプレナー入門塾
- ・社会起業家・NPO入門ゼミ
- ・ライフ・キャリアデザインA～D
- ・インターンシップ事前研修
- ・インターンシップ実習A・B
- ・汎用的技能ワークショップ
- ・キャリア教育特別講義

国際教育群

国際共修環境で学ぶ

- ・国際事情
- ・国際教養PBL
- ・国際教養特定課題
- ・文化理解
- ・文化と社会の探究
- ・多文化間コミュニケーション
- ・多文化PBL
- ・多文化特定課題
- ・グローバル学習
- ・キャリア関連学習
- ・グローバルPBL
- ・グローバル特定課題
- ・海外研修 (長期・短期)

3年次以降の高学年開講

地球規模課題群

- ・持続可能性と社会共創
- ・SDGsにみるグローバルガバナンスと持続可能な開発
- ・持続可能な社会のレジリエントデザイン
- ・持続可能な発展と社会
- ・持続可能な社会実現に向けたシステム設計
- ・ジェンダー共創社会



挑創カレッジ

パッケージ化された科目を履修で、挑創カレッジの修了証を発行 (オープンバッジ発行)

情報教育



コンピテンシオナル・データリテラシー (CDS)

国際教育



グローバルリーダー育成 (TGL)

キャリア教育



企業家リーダー育成 (TEL)

地球規模課題



SDGs

複言語習得



ポルリンガル・ステージズ (TU Plus)

東北大学コンピュテーショナル・データサイエンス・プログラム / Computational Data Science Program, Tohoku University

16/26

検証

JSONダウンロード

画像ダウンロード

ブロックチェーン証明書ダウンロード



説明

このオープンバッジ取得者は、機械学習や人工知能の基本、ビッグデータ等を背景としたそれらの実社会への応用事例、背景となっている数理・統計理論、およびプログラミングを伴った実践的なデータ処理を複数の科目を通じて学んでおり、数理・データサイエンスの手法を様々な実データに適用することによって可能となる問題解決のスキルを身につけている。 / This open badge indicates that the acquirer have learned the basics of machine learning and artificial intelligence, their real-world applications in the context of big data, mathematical and statistical theories behind them, and practical data processing with programming through several subjects to acquire problem-solving skills by applying methods of mathematics and data science to various real data.

発行者
国立大学法人東北大学

取得条件

オープンバッジ
獲得した知識やスキルを証明する
国際技術標準規格のデジタル証明書

オープンバッジの成果・活用

仙台 太郎
東北大学 ● 学部 ● 学科
Email: ○○○○



メールの署名欄に
オープンバッジを貼付



バッジをクリックすると説明表示
= 知識・スキルの可視化

次の学修に向かうモチベーション、
利用場面の拡大 (就職活動での活用も見込まれる)

国内大学で唯一 オープンバッジ大賞を受賞



(令和5年11月1日 表彰式)

全学教育で涵養する知識・技能

1. 現代人, 国際人として社会生活を送る上で基盤となる知識と技能
2. 人間形成の根幹となる現代社会にふさわしい基本的教養や技法
3. 専攻する専門分野の理解を助けるための幅広い学問分野の知識と技能
4. 専攻分野を学ぶ上で基礎となる知識と技能

東北大学ビジョン2030

Vision
1

教育

学生の挑戦心に応え、創造力を伸ばす教育を展開することにより、大変革時代の社会を世界的視野で力強く先導するリーダーを育成します

ビジョン1. 教育 重点戦略①主要施策1.
 未来社会に立ち向かうための基盤となる
 学士課程教育の新構築

科目構成

高年次・大学院生も履修可

★高年次教養科目 ★一部高年次科目を含む

学問の基礎となる
基盤科目類

文系学生は理系の科目を
理系学生は文系の科目を
取ることをお勧めします!

横	学問論群 (学問論、学問論演習、展開学問論★)
専	人文科学群
専	社会科学群
専	自然科学群 (数学、物理学、化学、生物学、宇宙地球科学)
横	学際科目群★(社会、エネルギー、生命、環境、情報、融合型理科実験、保健体育 (実技・講義))
横	現代素養科目群 情報教育★、国際教育★、キャリア教育★、地球規模課題★
横	先端学術科目群 カレント・トピックス科目★、フロンティア科目★
横	外国語群 (英語、初修語★、諸外国語)
横	日本語群 (留学生向け科目)
専	基礎人文科学群、基礎社会科学群 基礎数学群、基礎物理学群、基礎化学群、基礎生物学群、基礎宇宙地球科学群

現代的素養

現代的なリベラルアーツ
先進科目類

国際社会で生き抜く
言語科目類

専門分野の基礎知識
学術基礎科目類

挑創カレッジ

注釈) 専 : 「専門分野型カリキュラム」 専攻する専門分野を学ぶ上で基礎となる知識を学ぶ

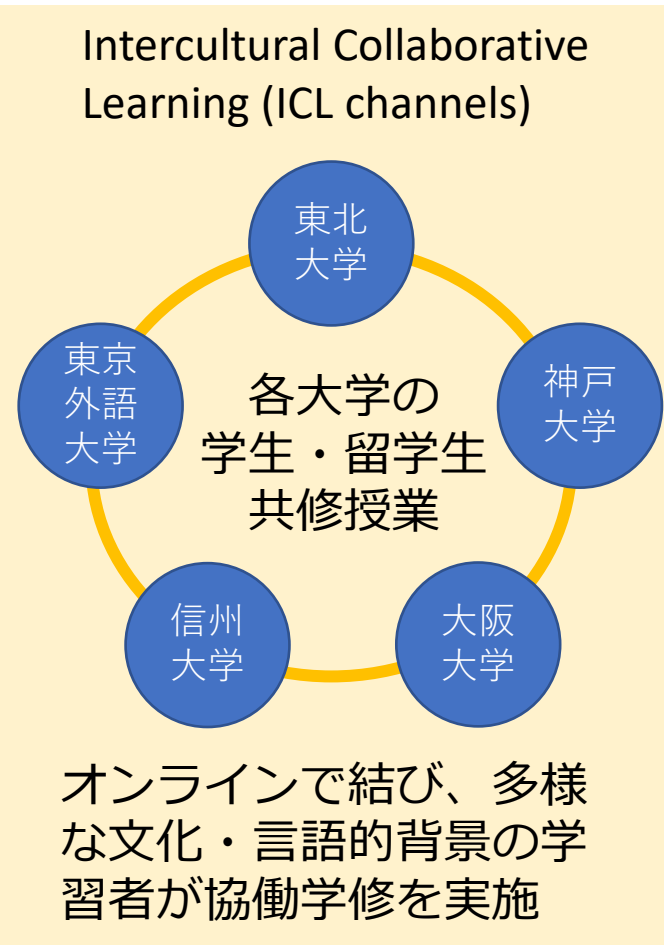
横 : 「分野横断型カリキュラム」 現代社会にふさわしい基本的教養や技法を学ぶ

文理・分野横断型授業

国際教育 ~グローバルリーダーを育成する

目的 文科系学部はもちろん、理科系学部の学生も国際的に活躍できるための国際共修

- 日本最大規模の国際共修授業（R6年度：60科目以上）
文化や言語の異なる学生同士が、グループワークやプロジェクトなどでの協働学習体験を行う



ICT活用による先進的授業～メタバース型国際共修授業

メタバース空間、アバターを活用した国際共同学修で、心理的壁を低減。
渡航を前提としない国際協働学修を実施

- ICTの活用で**オンライン・対面ミックス型グループ**の協働学修・協働発表を**リアルタイム**で実現！
- 国外参加の学生と、国内参加の学生（留学生と日本人学生）が「メタバース」を通して交流、VR技術を活用して自文化・異文化を紹介する



国際共修授業「マルチメディアで自文化紹介・異文化理解」
林 雅子准教授（言語・文化教育センター）

全学教育で涵養する知識・技能

1. 現代人, 国際人として社会生活を送る上で基盤となる知識と技能
2. 人間形成の根幹となる現代社会にふさわしい基本的教養や技法
3. 専攻する専門分野の理解を助けるための幅広い学問分野の知識と技能
4. 専攻分野を学ぶ上で基礎となる知識と技能

東北大学ビジョン2030



教育

学生の挑戦心に応え、創造力を伸ばす教育を展開することにより、大変革時代の社会を世界的視野で力強く先導するリーダーを育成します

ビジョン1. 教育 重点戦略①主要施策1.

未来社会に立ち向かうための基盤となる 学士課程教育の新構築

科目構成

★高年次教養科目 ★一部高年次科目を含む

学問の基礎となる 基盤科目類	横	学問論群 (学問論、学問論演習、展開学問論★)
	専	人文科学群
	専	社会科学群
	専	自然科学群 (数学、物理学、化学、生物学、宇宙地球科学)
文系学生は理系の科目を 理系学生は文系の科目を 取ることをお勧めします!	横	学際科目群★(社会、エネルギー、生命、環境、情報、融合型理科実験、保健体育 (実技・講義))
	横	現代素養科目群 情報教育★、国際教育★、キャリア教育★、地球規模課題★
現代的なリベラルアーツ 先進科目類	横	先端学術科目群 カレント・トピックス科目★、フロンティア科目★
	横	外国語群 (英語、初修語★、諸外国語)
国際社会で生き抜く 言語科目類	横	日本語群 (留学生向け科目)
	専	基礎人文科学群、基礎社会科学群 基礎数学群、基礎物理学群、基礎化学群、基礎生物学群、基礎宇宙地球科学群

注釈) 専 : 「専門分野型カリキュラム」 専攻する専門分野を学ぶ上で基礎となる知識を学ぶ

横 : 「分野横断型カリキュラム」 現代社会にふさわしい基本的教養や技法を学ぶ

文理・分野横断型授業

外国語群～世界的に活躍する人材を育成するために必須スキル

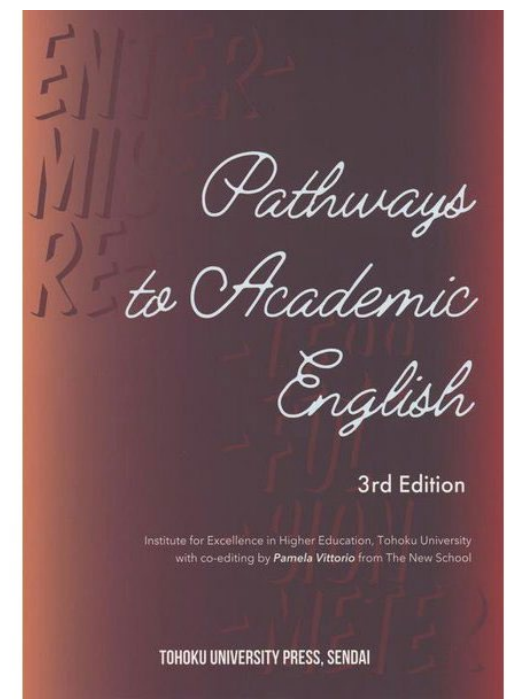
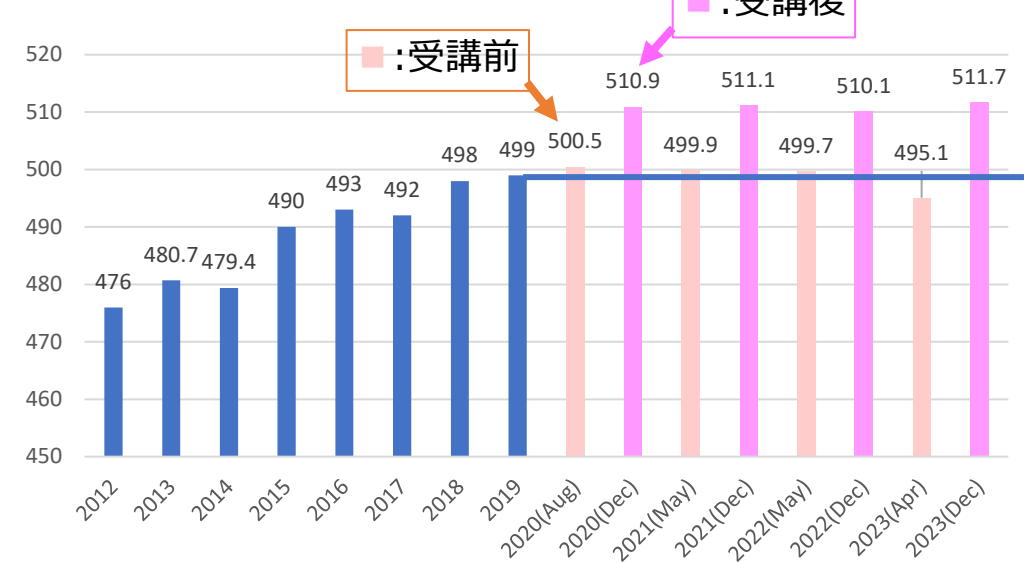
目的 一般的学術目的のための英語（English for General Academic Purposes: EGAP）力の育成

英語教育

2020年度から先行実施、2022年度に完全移行

- 米国ETSと提携し、TOEFL® テストの理念を中心に据えたカリキュラム、教材を設定（統一的な理念に基づく教育体制）
- 習熟度別クラス編成と成績評価基準の策定
- 独自教材“Pathways to Academic English”とETS発行の公式ガイドを全学共通教科書として利用
- 補助教材としての電子教材の開発
- 新カリでは2年次からのe-ラーニング導入

図1. TOEFL ITP®テスト1年次学生の平均点推移



授業中、全て英語で、
「調べ・議論し・発表する」
1クール(4~5回授業)×3回

テキストに参考英文・方法収録

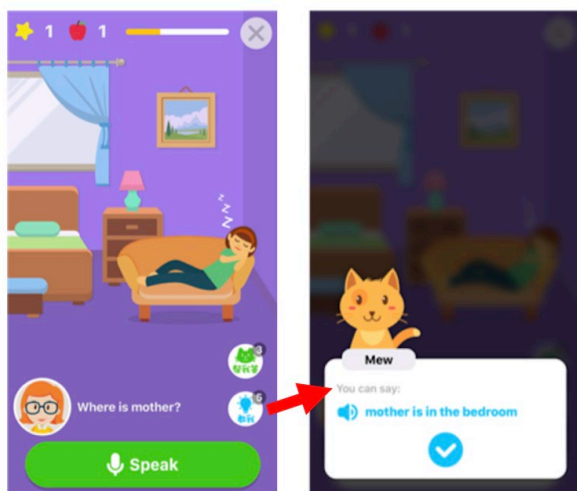
外国語群～多様な世界で活躍したい学生向け

目的

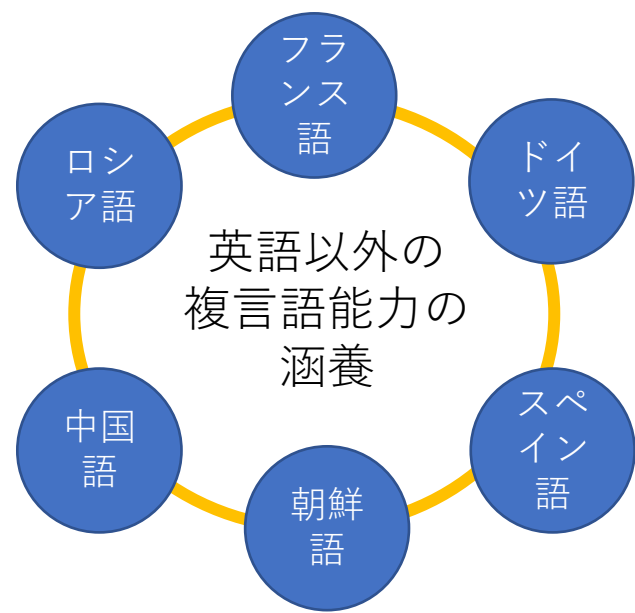
高年次や大学院生になってから、英語以外の言語の必要性を感じたときに履修できる

初修語教育改革

- [基礎]、[展開]の構成のもとに、意欲ある学生に向けプルリリンガル・スタディーズ・プログラムを設定 →2022年度から挑創カレッジに新プログラム開講
- e-ラーニングを組み合わせた教育・学習の設計



AI老師による中国語アプリ



全学教育で涵養する知識・技能

1. 現代人, 国際人として社会生活を送る上で基盤となる知識と技能
2. 人間形成の根幹となる現代社会にふさわしい基本的教養や技法
3. 専攻する専門分野の理解を助けるための幅広い学問分野の知識と技能
4. 専攻分野を学ぶ上で基礎となる知識と技能

東北大学ビジョン2030

Vision
1

教育

学生の挑戦心に応え、創造力を伸ばす教育を展開することにより、大変革時代の社会を世界的視野で力強く先導するリーダーを育成します

ビジョン1. 教育 重点戦略①主要施策1.
未来社会に立ち向かうための基盤となる
学士課程教育の新構築

科目構成

高年次・大学院生も履修可

★高年次教養科目 ★一部高年次科目を含む

学問の基礎となる
基盤科目類

文系学生は理系の科目を
理系学生は文系の科目を
取ることをお勧めします!

- 横 学問論群 (学問論、学問論演習、展開学問論★)
- 専 人文科学群
- 専 社会科学群
- 専 自然科学群 (数学、物理学、化学、生物学、宇宙地球科学)
- 横 学際科目群★(社会、エネルギー、生命、環境、情報、融合型理科実験、保健体育 (実技・講義))

現代的素養

現代的なリベラルアーツ
先進科目類

- 横 現代素養科目群 情報教育★、国際教育★、キャリア教育★、地球規模課題★
- 横 先端学術科目群 カレント・トピックス科目★、フロンティア科目★

国際社会で生き抜く
言語科目類

- 横 外国語群 (英語、初修語★、諸外国語)
- 横 日本語群 (留学生向け科目)

専門分野の基礎知識
学術基礎科目類

- 専 基礎人文科学群、基礎社会科学群
基礎数学群、基礎物理学群、基礎化学群、基礎生物学群、基礎宇宙地球科学群

注釈) 専 : 「専門分野型カリキュラム」 専攻する専門分野を学ぶ上で基礎となる知識を学ぶ

文理・分野横断型授業

横 : 「分野横断型カリキュラム」 現代社会にふさわしい基本的教養や技法を学ぶ

先端学術科目群～MOOCコンテンツの授業化

0.5単位（総授業時間数7.5時間）の枠を新設、MOOCのコンテンツを活用したオンデマンド型の授業を配置

- MOOC 1講座を1科目0.5単位とした、クォーター開講のセルフペース学習
- キャンパスによらず、文理を越えて、本学の世界最先端研究や教育成果を提供
- 高大連携科目等履修生への提供、入学前教育にも活用
- オープンバッジを発行

令和6年度提供科目（提供科目は毎年定める）

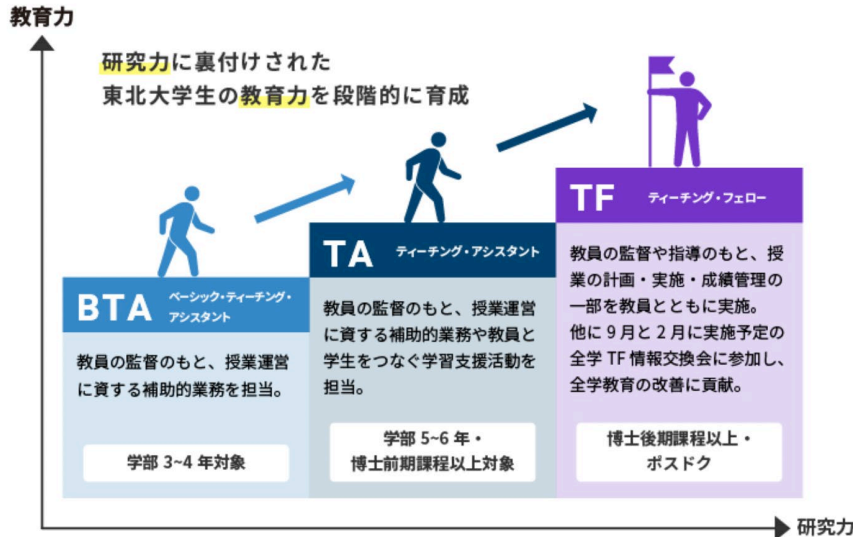
	サイエンスシリーズ	高度教養シリーズ
1Q	銀河考古学入門 痛みと麻酔科学	
2Q	放射線安全社会入門	memento mori
3Q	進化発生学入門 人間脳科学入門	化粧心理学
4Q	オーロラの謎 実践防災学	自己理解の心理学



学習・学生支援～新しいTA制度・SLA

目的

- ・ 研究型総合大学の人材養成の一貫として、本学学生の教育力の段階的育成
- ・ 教員と学生との協働による全学教育実施体制の強化と質向上
- ・ コロナ禍における学生への教育経験を通じた手厚い就学支援の実現



【対象学年】 学部3~4年

学部5~6年
博士前期課程以上

博士後期課程以上
ポスドク

【時 給】 1,100円

学部5~6年・修士 1,400円 博士 2,100円

博士 1,600円 ポスドク 非常勤講師相当

期待される効果

教育機能

- ・ 学生スタッフを加えた協調学習の導入
- ・ 上級生のサポートで深い学びを実現

研究機能

- ・ 他領域・分野横断型の教育の機会
- ・ 自身の研究を省察する力を育める

キャリア

- ・ 将来のキャリアの素地を醸成できる
- ・ 大学での授業実施を経験できる

人間形成

- ・ 後輩学生の成長を体感できる
- ・ コミュニケーション能力を向上

経済的支援

- ・ キャンパス内での勤務
- ・ 教育経験による就学支援の獲得



ウェブサイト
<http://www.ta.ihe.tohoku.ac.jp/>



東北大学
学習支援センター (SLAサポート)
 Center for Learning Support (SLA Support Office) , TOHOKU UNIVERSITY

リンク | サイトマップ

SLAについて知りたい・利用したい

- 概要
- フロア案内
- 利用方法



学部3年生～大学院生が
 初年次学生の学習をサポート
 (答えを教えず、問題解決まで
 本人の思考に寄り添うサポート)

- 1, 学生の挑戦心に応え, 創造力を伸ばし, 世界的視野で先導するリーダーを育成
- 2, 他者との対話を通し, 正解が一つではない問いを自分で考える主体性を育成
- 3, 高年次に学部を越えた対話型授業でチームワークとリーダーシップを醸成
- 4, ICTを活用した先進的教育 (実践的機械学習, メタバース, WeBWorKなど)
- 5, 学内外の留学生との共修授業 & アカデミック英語の習得
- 6, 初修語を発展的に学ぶことができる
- 7, MOOCによるオンデマンド教育
- 8, TA等による授業支援とSLAによる学習支援の充実